

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
<http://clanago.com>

プレイガイド
アイチケット
☎0570-00-5310



ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
MANAGEMENT PRO

業務内容
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテージュビル301
TEL : 052-508-5095 FAX : 052-508-5097
E-mail : mane-pro@mane-pro.com
HP : <http://www.mane-pro.com>



大手バレエ団の特色と実力を全開

12月7、10日 芸術創造センター
地域の人気グループを中心としたプロデュース公演が、名古屋でも散見されるようになった。12月7、10日、芸術創造センターで行われる3D-DELUX NAGOYAの第3弾公演「義経千本桜」源平天外絵巻もそう。

主演の源義経にはBOYS AND MENの吉原雅斗、ヒロイン・静御前にはSKE48の北川



「義経千本桜は歌舞伎の人氣演出で、源義経と兄・頼朝の確執を軸に、義経の愛妾・静御前、家来の佐藤忠信（実はキツネの化身）、義経に敵対する平知盛らの劇的な人生を描いた群像劇。知盛が、淀（いかり）とともに海中に身を投げるシーンは圧巻だ。」

全指定、プレミアム席 9800円、一般席 7800円(当日8000円)。
TEL 052 (320) 9100。

3D-DELUX NAGOYA「義経千本桜」源平天外絵巻」上演

長の名古屋山三郎、三味線奏者の山口晃司ら。脚本、演出は名古屋の劇団KIIMYO代表の宮谷達也。



名古屋の大手バレエ団が秋の本公演を行う。会場は、いずれも愛知県芸術劇場大ホール。

越智インターナショナルバレエ「海賊」11月11日(午後2時)。多数の外国人男性ダンサーを招聘する越智バレエならではのレパートリー。海賊の首領コンラッド(ワディム・ソロマハ)とギリシャの娘メドラー(阪本絵利奈)のロマンとアドベンチャー。見どころはメドラー、奴隸アリ(稲毛大輔)、コンラッドのパ・ド・トロワ。ダイナミックな跳躍やスリリングな回転技が連続するアリのダンスは見逃せない。

演出、振付は越智久美子。演奏は磯部省吾・指揮、中部フィルハーモニー交響楽団。全指定9000、7000、5000、4000円。TEL 052



「レ・シルフィード」と深川秀夫・振付「ソワレ・バレエ」の2作を上演する。詩人と妖精たちの幻想的な交歓を描いた「レ・シルフィード」をコ



「レ・シルフィード」と深川秀夫・振付「ソワレ・バレエ」の2作を上演する。詩人と妖精たちの幻想的な交歓を描いた「レ・シルフィード」をコ

越智 ▼ 力強い男性主体のスペクタクル
テアトル ▼ 新国の男女プリンシパルが主演
松岡 ▼ 豊富な人材で美とロマンを追求

Enclair
ドレス・ショップ
名古屋市中東区上社1-506-1F
☎(052)739-6155
OPEN 11:00-19:00 定休日:月曜
※水曜のみ11:00-17:00

5歳から日本舞踊を始め、17歳の最年少で正派若柳流の師範名取となる。それがきっかけでスカウトされ芸能界入り。NHK大河ドラマ「春日局」をはじめ数々のテレビ番組に出演。主人公レッドワン役を務めた代表作「超電子バイオマン」は、フランスなど海外で



「挑戦する！」と坂元亮介

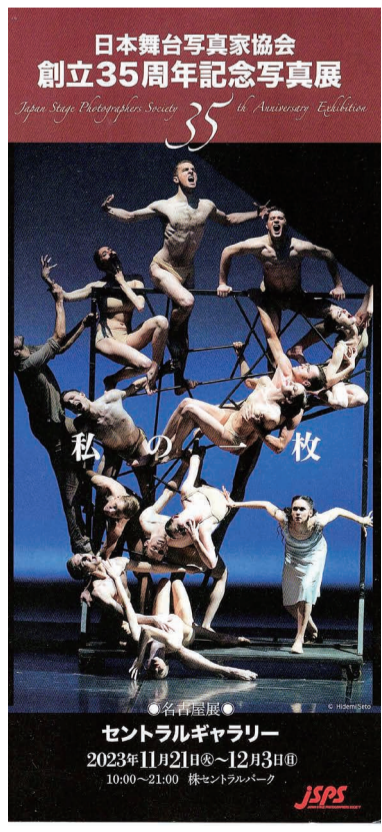
前には、小林旭、浅丘ルリ子、松方弘樹が主演の舞台で全国各地を回った。歌手として1980年にデビュー。最新曲「生きてゆくこんな乱れた時代を」は亡くなった松方弘樹から譲り受けた曲。同じ時期、食道がんを患い、余命宣告を受けていたが「この歌にエネルギーをもらい、励みとなり、完治できた」と話す大切な歌だ。

エルムとの縁は、加藤代表がバイオマンを語っている動画を見て、自ら連絡したことが始まり。エルムでは、特撮ヒーローについてのトークショーと歌のステージを披露した。特撮ソングから新曲まで歌い、初めてシャノン「マイ・ウェイ」にも挑戦。集まった観客にエネルギーを届けた。「がんを克服した元気

大病克服したエネルギーを観客に

によって展開される。全指定8000、6000、4000円。TEL 052 (723) 1997。

松岡伶子バレエ団「ジゼル」ソワレ・バレエ12月10日(午後5時)。ロマンチックバレエの最高峰「ジゼル」と、深川秀夫・振付「ソワレ・バレエ」の2作を上演する。「ジゼル」ではタイトルロールを山下実可、相手役アルブレヒトを確手悠太が演じる。前半の見どころはジゼルの複雑な心理描写。幸福の絶頂から絶望、錯乱し死に至る難儀な役作りである。精霊たちの異界を描く後半には、美しく整然とした群舞が展



音楽、舞踊、演劇などの舞台撮影を中心に活動する日本舞台写真家協会が創立35周年を迎え、全国の主要都市で記念写真展「私の一枚」を開く。名古屋地区の開催は11月21日(毎日10〜21時)、会場は栄・セントラルギャラリー。

展示されるのは46点。東海地区からは中川幸作、杉原一馬、服部義安、山本典義、三浦誠、三浦彩乃が出品している。

レオタードのご購入 送料 無料
1枚からでも大丈夫
DanSkate
住所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目11-23
白川本町ビル5F (大橋薬商店の上です)
電話番号 052-265-7900
https://danskate.com

も大人気だ。20代をテレビで駆け抜け、後は舞台に注力。10年

ミニアルバム『renaître』(レネートル) リリース記念
Kaya TOUR renaître 名古屋公演
2023.11/16 thu 伴奏: 杉浦哲郎(スギテツ)
open 19:00 start 19:30 charge adv.5,000yen

ジェンダーフリーな歌姫Kayaと作詞家・及川眠子のコラボによる超歌曲集
renaître — レネートル —
通販サイトKFS、タワーレコード全店・オンラインで購入頂けます

Cafe Concert **ILLUM** TEL 052-733-0085
名古屋千種区吹上2-4-5 エルム シャンソン

舞台写真家協会が35周年写真展
21日からセントラルギャラリーで

「私の一枚」を掲げ、名古屋地区の開催は11月21日(毎日10〜21時)、会場は栄・セントラルギャラリー。

展示されるのは46点。東海地区からは中川幸作、杉原一馬、服部義安、山本典義、三浦誠、三浦彩乃が出品している。

2023
テアトル・ド・バレエ カンパニー公演

ヨーロッパのエスプリ香る
シンフォニックバレエ
Double Bill
～ダブル・ビル～

「オーベルチュール」
振付: 廣瀬 尊子

「レ・シルフィード」
振付: 遠藤 康行

「ソワレド・バレエ」
振付: 深川 秀夫

2023年11月16日(木) [18:00開場] [18:30開演] 愛知県芸術劇場大ホール

【入場料】S席/8,000円 A席/6,000円 B席/4,000円

主催/Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエカンパニー 後援/愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 中日新聞社 ANET愛知芸術文化協会

お問い合わせ 【Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエカンパニー】052-723-1927 http://theater-de-ballet.jp/



川瀬賢太郎

川瀬賢太郎音楽監督の就任2年目。今年6月に着任した犬塚力理事長は「よりの川瀬色が出せた」と。

名古屋フィルハーモニー交響楽団が、来年度(24年4月～25年3月)のラインナップを発表した。

定演テーマは「喜怒哀楽」 名フィル来年度のラインナップ 外山雄三「交響曲・名古屋」も

述べた。定期演奏会の年間テーマは「喜怒哀楽」で「誰も持たず感情で分かちやすい」と言う川瀬監督は、6月の定期でコダーイ「ハリー・ヤーノシュ」、ハイドン「交響曲第45番・告別」、10月はクルダ「チェロ協奏曲」(独奏・佐藤晴真)、ベートーヴェン「交響曲第5番・運命」、25年2月にマラー「交響曲第6番・悲劇的」を振る。



岩田 千里



金澤 澄華



安 賜 勳



包 金 鐘

東海地区で活躍する声楽家、器楽奏者らで構成する「名古屋オペラ合唱団&管弦楽団」が12月1日(午後6時)芸術劇場コンサートホールで創立3周年記念公演を開演する。第1部はプッチーニ生涯最後のオペラ「トゥーランドット」(ハイルイト版)。

「独奏は新コンマス森岡(聡)など。幕開けの4月は小林研一郎がスマタナ「わが祖国」、11月に下野竜也がブルクナー「交響曲第9番」とともに生誕200年となる作曲家を。市民会館名曲シリーズは、欧米で人気の若手、八嶋恵利奈が9月にマラー「交響曲第一番・巨」

24～26日 千種文化で最終公演

劇団の運営は難しい。華々しく旗揚げ公演を行った劇団も、2、3年後には跡形もなく消滅する。情熱だけでは、やって行けない。何事も継続することは難しい。

むろん例外はある。演出家・菱田一雄が主宰する「劇団pH-7(ペーハーセブン)」がそうだ。1983年の結成以来新陳代謝を繰り返して、11月24～26日、千種文化小劇場で40周年記念最終公演

40周年迎えた劇団pH-7

2023年11月24-26日

「炎八景」ハナヒラチ

演出: 菱田一雄

「炎八景」ハナヒラチチキリ(一作・ヒラキシンジ、演出・菱田一雄)を開催する。

菱田は高校、大学時代、状況劇場の唐十郎らに心酔してアンケラ演劇にめり込み、檜垣蒼、齋藤敏明とともに「pH-7」を結成。83年に七ツ寺共同スタジオで旗揚げ公演を行った。以来、「アンケラ」の香り漂う、濃密で官能的な舞台を一貫して追い求めた40年だった。

伊藤わか奈、バラードを弾く 12月27日 電気文化会館



ショパンを弾く伊藤わか奈

ピアニスト伊藤わか奈が12月27日(午後6時45分)電気文化会館でリサイタル「ショパンくバラード」を開く。バラードとは詩を題材にした音楽で、ピアノストにとってバラードと言えはショパンの4曲(第1～4番)のバラードに他ならない。この4曲は、ショパンが詩人アダム・ミツキエヴィッチの詩に触発されて作曲したと言われているが、伊藤は「既存の詩ではなく、自分自身が感じ

た物語を表現したい」と取り組んでいる。一般的に親しまれているのは第一番だが、ショパンの傑作中の傑作とされているのが第4番。ピアニスト泣かせの難曲とも言われており、伊藤の腕の見せどころでもある。

プログラムはほかにモーツァルト「ピアノソナタ第13番」、シマノフスキ「変奏曲」が付く。伊藤によれば「変奏曲はバラード4番と同様に難曲。だからこそチャレンジしてみたかった曲。様々な表情を奏する曲調を奏してほしい」と来場を呼び掛けている。

全自由席3500円、学生(25歳以下)2500円。当日は各500円増し。TEL052(733)8809。



左から宮璃アリ、加藤玲那、菅沼翔也

舞台批評 諏訪&天野「りすん」

諏訪哲史の同名小説を天野天街が脚色・演出した舞台「りすん」が千種文化小劇場で上演された(9月23・24日)。

原作と演出、異才の凄みを実感

「りすん」は、53人の応募者から加藤玲那、菅沼翔也を選出。少年王者館・宮璃アリと3人で新たな「りすん」を演じた。

前回は、舞台を囲む観客が息を凝らし、完全に耳をそばだて、見つめる濃密な空間で、死の臭いを嗅いだ気がしたことを



川島 幸子



三輪 陽子



大久保 亮



伊藤 貴之

時、25日午後3時と7時、26日午後3時の4回。全自由席3000円(高校生以下2000円)。TEL090(4440)9121。

思い出す。千種でも三方から観客が困るが、客席の高さがあるせいか、ロッセオで全員が死の芸術を残酷に見つめているような心持ちになった。

3人の役者の表情は豊かで、より命の輝きを強く感じる印象になったのは、加藤の纏う空気が、天野が今見せたいものだからか。変わらないのは、小説と演劇の異才が互いの凄みを結晶させた傑作だということ。令和の「りすん」も間違いなく演劇ファンに語り継がれていくだろう。

独特の構造や音色を持つウィーン形式の楽器をつウィーン形式の楽器を使用し、敬愛するウィーンフィルの響きを追及する「フィルハーモニー・ウィーン・名古屋」が、12月10日(午後1時30分)愛知県芸術劇場コンサートホールで第19回演奏会「ベートーヴェン・ツィクルスⅥ最終章」を催す。曲目は「第九」と、その前身とされる「合唱幻想曲」。指揮は「生きて聴く」のためカンタービレの音楽会」を全国展開する茂木大輔。独唱は川島幸子、三輪陽子、大久保亮、伊藤貴之。ピアノは児玉真子、合唱は名古屋市民コーラス。

全自由席2000円。TEL080(4096)1842。

(竹本)

舞台批評

「須山仁美クラシックバレエ定期公演2023」(10月1日・名古屋文理大学文化フォーラム大ホール)は、児童舞踊からコンテンポラリーダンスまで盛りだくさんの3部構成。出演も幼児から中

須山仁美バレエ

「真夏の夜の夢」(撮影・竹内俊司) 高年女性まで多彩。正味3時間弱をそれなりに楽しませた。人気バレエの名場面など8作品上演の第1部では「パリの炎」を踊った中学1年の三谷

原作喜劇の滑稽さと幻想美を活写



「真夏の夜の夢」(高宮直秀振付、宗岡雨音構成) 脚本は、シェイクスピア作が第2部の「みにくいアヒルの子」展開などに工夫の余地があるもの

レミゼ、再演で団員の成長実感



「愛と革命」(撮影・Kazuma Sugihara)

創立75周年記念公演「愛と革命」(9月23、24日・芸術創造センター)を行った。人

佐々智恵子バレエ団

佐々智恵子バレエ団が

脚本は、シェイクスピア作が第2部の「みにくいアヒルの子」展開などに工夫の余地があるもの

それはそれ。人材を適材適所に置き、「愛と革命」を唱えた神戸の演出意図は確かに伝わった。

スト陣は役の個性を繊細に、伸びやかに表出して輝きを放った。切れ味鋭く安定感のある技巧の市橋万樹、水城卓哉、山田裕也、安部喬らの男性キャストが的確なサポートで貢献したの言うまでもない。

BALLET・NEXT 2024 INNOCENT GRAY

Day of Tears 6日 18:00 7日 12:00 7日 16:00

Advertisement for the ballet 'Innocent Gray' featuring photos of the cast and performance details. Cast members include 長友麻衣花, 梶田 真嗣, 山本恵里菜, 野々山 亮, 内藤 瑞希, 長谷川元志.

2024年1月6日(土) 開場 17:30 / 開演 18:00 7日(日) 開場 11:30 / 開演 12:00 開場 15:30 / 開演 16:00

名古屋芸術創造センター A席8,500円(指定席) B席6,500円(自由席) チケット販売期間 / 2023年10月23日(月)~2024年1月5日(金)

小劇場ならではの斬新インパクト



神原ゆかりが「還暦記念」バレエ公演(9月30日、10月1日・愛知県芸術劇場小ホール)を開いた。第1部には「マルグ

椅子1脚のみで上演した「マルグリット」、照明効果のみで、道具を一切使用しなかった「カルミナ」。

異なる楽器の魅力を活かす

石橋直子・幸子姉妹 姉はヴァイオリンの石橋直子、妹はヴァイオリンの石橋幸子。姉妹が久しぶりに共演すると聞いて、ワクワクした気分が出た。

(シゲル)

牧村は神原の息子、齋藤は彼の(公私にわたる)パートナーである。

二人の共演は2016年に、この楽団でやって以来7年ぶり。演奏が一流なだけに、機会が少ないのは残念だ。ステージに二輪の花が咲いたよう

Advertisement for the musical 'Scatter for You' (2023). It lists the cast including 大田翔, 鈴木玲奈, 青木エマ, and performance dates from Dec 14 to 17 at the Aoi Theater.

ミュージカルのバレエ化は容易ではない。「愛と革命」も、初演時の出来は芳しいものではない。ドラマを知っている人には物足りなく、知らない人には分かりにくい。だからと言って説明を重視すると、肝心のバレエが貧弱になる。有名



石橋直子と幸子

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

共演したのは、ディ・ムジカンアン室内管弦楽団。直子は名フィルの首席奏者で、多くのグループで活動中。この地方のヴィオラでは第一人者だ。一方の幸子は、スイスのチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団に在籍し、室内楽などの活動を続けている。

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポート会員を募集しています。会費は年間6,600円(税込)。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。会員

PLAY THE MODERN
夜会コンサート
坂本龍一・宮城道雄・高橋洋一

2023.12/4 日 18:30開演
19:00開演
三井住友海上しらかわホール

Memorable 3 Recitals
若きピアノの巨匠と並ぶ、音の記憶

藤田真央 2023年10月22日 日
務川慧悟 2023年12月12日 日
阪田知樹 2023年12月29日 日

三井住友海上しらかわホール

La Diva
ラディーヴァ 加藤和彦と藤田まこと

2023年12月16日 (土)
三井住友海上しらかわホール 13:30開演 14:00開演
入場料 ¥3,000

フルート星野奈菜美が企画した二夜のコンサート(9月13、26日・HI TOMIホール)26日のバロック音楽を聴いた。オーボエのトップ奏者・山本直人を迎え、星野の無伴奏に始まり、山本との二重奏。柔らかく美しい音のフルート、温かな人間味を感じるオーボエ。横笛と縦笛の違いもあって興味深い組み合わせ。



左から星野奈菜美、古田友哉、山本直人

最後のクヴァンツェトリオソナタ・ハ短調はバロックらしく、優雅で

縦笛と横笛のバロックに興味津々

フルート星野奈菜美

似たバロック調の扮装が似合っていた。



上原宏の音楽を聴き歩き

30分の大作も飽きることなく

品よく聴かせた。13日の現代曲から一転、バロック。ハードなプログラムだが、星野の頑張り、スタクラで学んだ成長ぶりを感した。

傑作。特に第3楽章は軽快なリズム感にあふれる

きらめく音、味わいの師弟共演も

音ペン賞「音環区」名古屋音楽ペンクラブ賞受賞者による「音環区」(9月21日・電気文化会館)3組の出演者の競演は聴き応えがあった。

愛教大教授の国府(こう)華子氏が展開中の「シューベルト・ピアノソナタ全曲演奏会」(全7回)が5回目(9月3日・HI TOMIホール)を迎え佳境に入った。未完成の「ピアノソナタ・D625」に続いて演奏された「ピアノソナタ・D784」は、全体としてリズムカルな感じの

最初はピアノ奥村理恵・ベートーヴェン「創作主題による32の変奏曲」、スクリヤーピン「ピアノソナタ第4番」などに、きらめく音を響かせた。ソプラノ金原聡子のグリエール「コロラトゥーラ・ソプラノのためのコ



左から石川馨栄子、金原聡子、寛聡子

は、美しい高音でコロラトゥーラの魅力を全開させた。師にあたるメゾン・プラノ寛聡子とのデュオは、チャイコフスキー「6つの二重唱曲集」からの3曲。師弟ならではのハーモニーは味わいがあった。ピアノは石川馨栄子。最後は東海バロックプロジェクト。9人のメンバーがバッハの受難曲やカンタータなどに清らかな響きで、バロック音楽の魅力を伝えた。

30分もの大作だが、厳かな第1楽章から緊張感があり、楽しいメヌエットの第3楽章、そして高揚感に満ちた終楽章まで、少しも飽きさせない。来年9月の「第20番・D959」が待たれる。

川井郁子 with Orchestra 響
NY公演凱旋記念コンサート
~East meets West~ in NAGOYA

2023年11/23(木) 16:00開演 (15:30開場)
ウインクあいち 大ホール

オーケストラ響 ~ひびき~ (管弦楽と和楽器による)

藤倉推峰 小澤清尚 喜羽美帆 長須与佳 藤倉雪丸 大塚惇平 三浦元則 田代誠
篠笛・能管 尺八 箏 琵琶 鼓 笙 箏楽 太鼓

垣人俊哉(キーボード) / クリストファー・ハーディ(パーカッション) / 名フィルメンバーによる室内オーケストラ

大人の休日コンサート
DUO×DUO
デュオ・デュオ

2023.12.3(日) 三井住友海上しらかわホール
11:00開演(10:30開場) ※休日も90分公演です

Program
序奏とファンダンゴ
ワルツ(ワルツ)
アンダンテ(ワルツ)
メロディ(ワルツ)
新曲 Op.33-No.2「浮き雲」
鳥の歌
ラルドとロンド(ワルツ)

2023年9/29(日) 16:00開演

TOKYO Metropolitan Brass Quintet
東京メトロポリタン・ブラス・クインテット

2023.12.3(日) 三井住友海上しらかわホール
16:00開演(15:30開場)

Program
ブラク・ブルジョワ 金管五重奏のためのソナタ
バーナード・フィッツジェラルド イギリス組曲
アンデルス・ロイド・ウェバー「オペラ座の怪人」より
さきやまこういち 金管五重奏による「ドラゴンクエスト」

古澤巖
ベルリン・フィルハーモニック・ストリングス
愛のクリスマス〜2023

2023年12月17日(日) 三井住友海上しらかわホール
開場12:45 開演13:30 一般 ¥9,000 U25 ¥2,500 (小学生半額)

レスピーギ・ローマ三部作
佐渡×シエナ
「フランスの祭典★2023」

2023年12月20日(日) 18:45開演(18:00開場)
愛知県芸術劇場コンサートホール
全席指定 ¥11,000(税込) ¥6,000(税込) ¥2,000(税込)

Tomoko Nakagawa
Piano Recital
中川朋子
ピアノリサイタル

2023.12.20(日) 19:00開演(18:30開場)
三井住友海上しらかわホール
全席指定 ¥3,000(税込) ¥2,000(税込)

音楽の種本
〜エリザベス〜
クリスマスコンサート2023

2023.12.24(日) 19:00開演(18:30開場)
三井住友海上しらかわホール
全席指定 ¥17,000(税込) ¥8,000(税込) ¥2,000(税込)

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ
クラシック名古屋
052-678-5310
名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは
アイ・チケット 0570-00-5310
(11:00~16:00 ※土日祝休)

アイ・チケット web 検索
お好きな時間にお好きな席を選んでクリック♪

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」
多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。
ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。